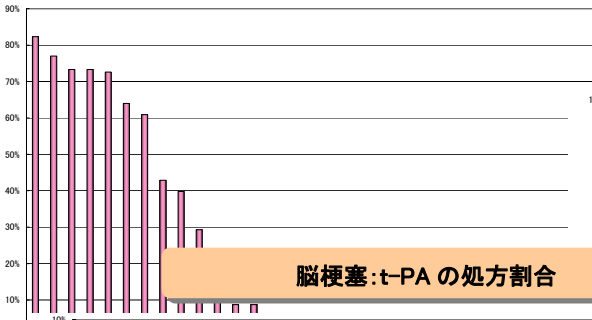


QIP アウトプットサンプル集

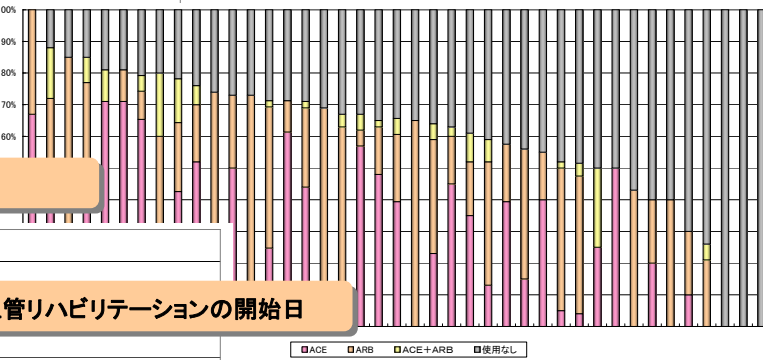
重要疾患における臨床指標

QIPは、どの病院でも比較的症例数が多い疾患・医療費が大きな比重を占める疾患・予後が重篤な疾患を選んで、疾患管理のパフォーマンスを評価するための指標（臨床的・インディケーター）の開発に取り組んでおります。指標開発の対象となる疾患のリストは、次頁をご覧ください。

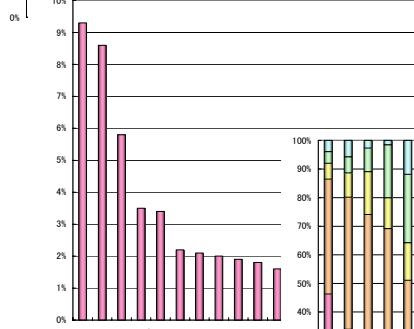
急性心筋梗塞：心大血管疾患リハビリテーションの実施割合



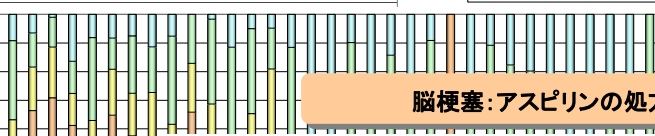
急性心筋梗塞治療の内訳:ACE 阻害薬・ARB 処方割合と投与量



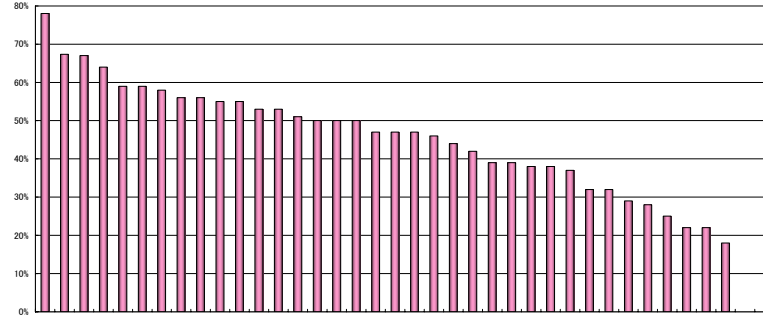
脳梗塞:t-PA の処方割合



脳梗塞:脳血管リハビリテーションの開始日

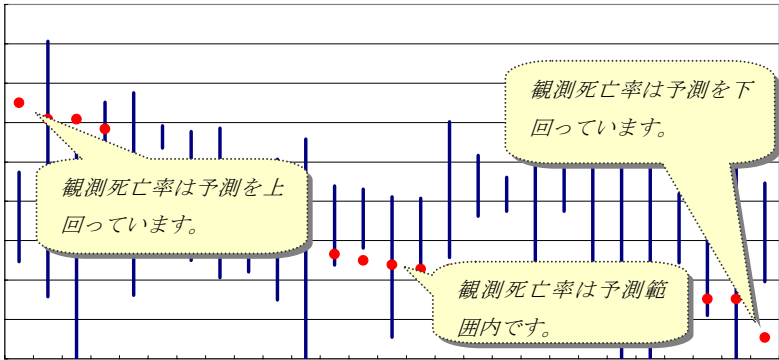


脳梗塞:アスピリンの処方割合

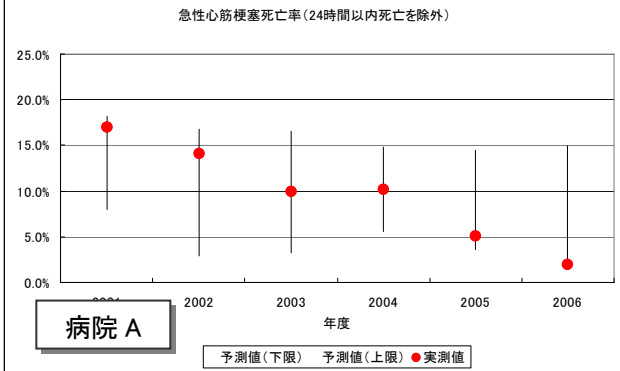


実際の報告書では病院記号が入ります。(他のグラフも同様)

急性心筋梗塞 施設別観測死亡率と予測死亡率



急性心筋梗塞死亡率の推移



— : 予測死亡率95%信頼区間 (予測死亡率±1.96×予測死亡率の標準誤差) : 観測死亡率 (死亡件数/入院件数)
● : 観測死亡率 (死亡件数/入院件数)